

令和2年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 スポーツ振興 課

1. 基本情報

1401

施設名	伊丹市立稲野公園運動施設		
施設の設置目的	市民のスポーツ及びレクリエーションの振興と心身の健全な発達を図ることにより、市民福祉の増進に寄与する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯スポーツの推進		
指定管理者の名称	南小学校地区まちづくり協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市稲野町2-3-2		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成31年4月1日～令和3年3月31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数 (単位：人)	
	指標の意味	管理施設の年間利用者合計	
	今年度の目標値	35,000	上期の実績値 13,967

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30	R元	R2(上期)	R2(通期)
	施設利用者数(人)	57,853	67,876	64,328	62,909	49,715	13,967	
	変形自転車利用者数(人)	26,310	40,840	40,812	38,279	37,158	8,805	
	卓球場利用者数(人)	9,536	8,412	8,647	9,208	7,498	2,162	
	運動広場等利用者数(人)	22,007	18,624	14,869	15,422	5,059	3,000	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。H31年度からゲートボール場廃止。

3. 経費情報

	区分	平成30年度(2018)	令和元年度(2019)	令和2年度(2020)計画	令和2年度(2020)実績(上期)
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	0	0	0	0
	その他	1,238	774	628	628
	指定管理委託料	12,655	13,908	13,908	7,200
	①合計	13,893	14,682	14,536	7,828
支出	維持管理				
	光熱水費	817	756	781	327
	清掃等委託料	5,854	6,595	6,625	2,822
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	701	736	727	311
	運営				
	人件費	3,879	4,261	4,346	2,049
	事業等経費	90	350	350	0
	その他	1,779	1,356	1,707	350
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	13,120	14,054	14,536	5,859
純収支(①-②)		773	628	0	1,969

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		H27	H28	H29	H30	R元	R2(上期)
	市の収入	5,781	5,291	4,863	4,352	4,028	1,007
	(内、使用料収入)	5,583	5,104	4,702	4,345	4,021	1,007
	市の支出	12,938	13,107	12,832	12,947	13,908	7,262
	(内、指定管理委託料)	12,938	12,737	12,778	12,655	13,908	7,200
	実質経費(歳出-歳入)	7,157	7,816	7,969	8,595	9,880	6,255

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的の実施し、常に清潔に保たれているか。	A	館内の清潔さを継続するために日常管理チェックシートにより、点検を毎日実施。全職員が日々向上に取り組む。	A	施設内の清掃が行き届き、清潔に保たれている。協定書・仕様書に基づき、保守点検や修繕業務を適切に実施している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	技術講習等に参加し、安全な技術を取得し適正に人員を配置している。	B	施設の安全利用に必要な資格取得に努め、職員の人材育成に取り組んでいる。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	防災体制表と連絡先一覧表を作成し対応している。	B	緊急時の連絡体制は整っている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	意見箱やアンケートからのご意見を基に利用者サービス向上に取り組んでいる。	A	職員の接客対応の満足度が高く、苦情・トラブルに対し、適切かつ迅速に対応している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		A	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	協会及び市と協議しながら計画通りに事業を実施。	B	コロナ禍において、「こどもの日」事業は実施できなかったが、今後も状況をみながら地域に根差した事業展開を望む。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	ファイルを種類別に保管し最新の情報を館内に掲示。	B	各種申請書類等は適切に保管し、公園の掲示板を通して最新の情報を掲示している。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	経営処理は適切に実施している。	B	収支計画に基づき適切に処理されている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	総合評価	B	新型コロナウイルスの影響により、前年に比べて利用者数は減少したが、地域密着型の指定管理者として、地域住民が気軽に参加できる事業を実施しており、指定管理者としての責務を果たしている。また、新型コロナウイルス感染予防対策をとりながら、利用者が安全に安心して利用していただけるよう日々の業務に取り組まれている。

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年 月 日～令和2年 月 日

実施の有無	主な回答	主な対応
無し	新型コロナウイルス感染防止の観点より実施していない。	—
回答者数		
—		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	